

緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校
学校だより第10号
(令和5年6月)
文責 西澤 庄藏



道徳科授業、情報モラル講演会など、「教育週間」として学校公開を行います。

6月上旬に「長崎っ子の心を見つめる教育週間」（以下、「教育週間」）についてはご案内をしたところ
です。開催期日が迫りましたので、この紙面でも、再度、お知らせいたします。

この催しは、過去の重大な少年事案を受け、「地域の子供は地域で育む」という機運を高めるため、「命
を輝かせて生きる心豊かな長崎っ子の育成」をテーマに県内全ての公立学校で、保護者の皆様はもちろん、
地域の方々にも、学校公開を行っているものです。ここ数年「コロナ」関係で規模を縮小して行っていて、
3年ぶりの本格開催となります。

6/28（水）から7/4（火）までの土・日を除く1週間を学校公開日としていますが、多くの方が来場し
やすいよう開催初日に生命の尊さを主題にした道徳科授業参観及び（保護者の皆様にも参観していただき
たい）現役高校生が講師を務める情報モラルに関する講演会を設定しています。

6/28（水） 08:10～08:30 全校朝会 ※校長講話とともに「教育週間」の趣旨についても伝達します。

13:50～14:40 道徳科授業【各教室にて】

14:55～15:40 情報モラル講演会【体育館にて】 講師：佐世保工業高等専門学校生
※事後、教室へ移動して感想を書くなど学級指導を行います。

※詳細は、当日、玄関掲示にて、ご案内いたします。

「いざ」というときの備え（AED）とともに、心構えが重篤な事故防止につながります。

「教育週間」に関係し、例年、「命」の授業としての Automated External Defibrillator 自動体外式除
細動器（以下、「AED」）講習を消防署から講師を招いて実施しています。日程調整の関係から、「教育週
間」の期間外【7/11（火）実施】となりましたので、保護者の皆様にも、「AED」の取扱方法について、概
要のみお知らせいたします。

ご存じの方々も多いと思いますが、「AED」を玄関付近の外側に設置しています。休日に屋外で緊急事態
が発生した場合でも対応できるよう屋外設置となっています。夏場に熱中症警戒アラートが発表されるこ
とが予想され、今一度、ご確認ください。

【緊急事態が発生した場合の手順について】

●①反応の確認 傷病者に近づき肩をたたきながら声をかけて意識の有無を確認しましょう。

（反応がない場合）

●②応援の依頼 大きな声で助けを呼びましょう。そして、119番通報と同時に、AEDを持って
きてもらうよう依頼しましょう。

●③呼吸の確認 傷病者の胸や腹の上下動を見て呼吸の有無を確認しましょう。

（呼吸がない場合）

●④胸骨圧迫 胸の真ん中に手を置き、1分間に100回から120回のリズムで圧迫（心臓マッ
サージ）しましょう。

（AEDが到着しだい）

●⑤AED電気ショック AED電気ショックは音声ガイダンスに従って行います。救急車が到着するまで又
は傷病者に普段どおりの呼吸が認められるまで④・⑤を繰り返しましょう。

（参考：JRC 蘇生ガイドライン 2020）



「AED」は、このほか、体育館通用口付近【室内】にも置いてあります。